

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得し運用している。 ・法律を順守した廃棄を行い、適切な管理および処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎月の電気をグラフ化し、全社展開している。 ・早帰り率を設定し、また休日出勤を原則禁止するなどして、資源エネルギーの削減を図っている。 ・毎月のガソリン量を把握し、削減活動に役立っている。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・電力・ガソリンなどの使用量を毎月集計し、環境パフォーマンス集計クラウドシステム(NEC製)にてCO2排出量を換算して把握し、グループ全体の集計結果を「サステナビリティレポート」として公表している。 ・お客様の環境負荷削減に向けた貢献活動として、より省エネルギーな出力機器(過去14回の省エネ大賞受賞)のご提供、再生型機のご提供、EP-BB化推進、クラウドアニユティ商品の販売などを推進、継続している。			2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮した当社製品、サービスの提供を通じて、生物多様性の破壊を抑制し、保全に努めている。 ・CSR調達を行っており、環境配慮といった観点から調達先の選定条件を設定し、調達先を選定している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		「廃棄ゼロ」を目指し、独自の資源循環システムで廃棄物の発生を可能な限り抑制し、当社製品にかかわるすべての廃棄物を再資源化し、廃棄物の単純焼却、埋立てをゼロにする活動を行い、実現している。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・阿蘇草原再生事業に対する支援活動を10年以上行っており、水資源および生物多様性の保全に取り組んでいる。 ・ポスターを掲示し、「節水」を心がけている。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5		14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・エコマーク、国際エネルギースタープログラム、グリーン購入法に対応した製品の開発・製造に取り組んでいる。 ・ステークホルダーに対し、インターネット通販サービス(e-QIX)を通じて、環境配慮商品(グリーン商品)のご提案を行っている。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●					1	2			6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			・2017年にCSR計画「Sustainable Value Plan2030」を社外に対して宣言し、2030年をゴールとした長期目標を立てている。 ・自社のCO2排出削減 ・自社の製品・サービスを通じたCO2排出削減							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

